



vol. 31

静岡図書館友の会 会報 2024. 4

静岡図書館友の会は、3月10日（日）にもくせい会館にて2024年度第16回静岡図書館友の会総会、記念講演会を開催いたしました。以下にご報告いたします。会員のみなさまに心より感謝申しあげるとともに、今後とも変わらぬご支援とご協力をどうぞよろしくお願い申しあげます。

【総会】

会員約40名の参加のもと、行われました。昨年度の事業報告、決算報告、また今年度の事業計画案と予算案がそれぞれ承認されました。昨年度は、静岡県図書館交流会がリモート形式ではなく、対面で開催され（会報29号に報告掲載）、また、秋には長野県安曇野への研修旅行、静岡市立中央図書館との共催で「家康公とあそぼう！」をテーマに「しづとしょフェスタ」を実施しました（各活動報告参照）。また、2023年4月に行われる静岡市長選挙に向けて、3月に各候補者への公開質問状を提出し、ホームページ等に回答を公開しました。8月には難波静岡市長を訪問し、会の活動を紹介しました。各事業がコロナ禍以前とほぼ同じように行うことが叶った1年でした。また、ホームページの全面リニューアルは、大きな事業の一つと言えます。2024年度事業計画では、静岡市立中央図書館と共に「しづとしょフェスタ」をはじめ、図書館交流会や学習会などを予定しています。また、「子どもの本離れについて、公立図書館の職員と小中高等学校の学校図書館司書の方々との交流の場や学びの場を友の会で設けてはどうか」などのご提案を会員の方からいただきました。

最後に、役員案が承認され、山下多津美副代表が代表代行兼副代表に、草谷桂子運営委員が副代表に就任

しました。また、新たに運営委員に2名、顧問に3名が加わりました。長年、会の代表、副代表として活動に尽力してこられた田中文雄氏、高橋醇子氏には、運営委員一同より感謝の意を込め、花束と記念品が贈呈され、2024年度の総会は無事に幕を閉じました。

【記念講演会】

総会終了後、作家の角田光代氏の記念講演会が和やかに行われました。参加者は150名余。角田氏の奥深くユーモアをまじえた1時間半のトークに魅了されました。

角田氏は多岐に渡るジャンルの本を200冊以上出版し、直木賞の『対岸の彼女』をはじめ15冊を超える本が受賞しています。静岡新聞記者の西條朋子氏の絶妙なインタビューで角田氏の魅力をさまざまな観点から引き出させていただきました。

「信じていないこと・御都合主義的なことは書かない」「違和感を持ったことが書くテーマ」と述べられ、映像化した作品は「全てお任せ。映画は自分の原作ということを忘れて鑑賞している」との言葉に角田氏の誠実で他者にやさしい文学への真摯な姿勢とおおらかな人柄が伝わってきました。

『源氏物語』の現代語訳を受けた理由、『源氏物語』の魅力、関連本を読むことで得た新たな知見など穏やかな語りの中にも熱い想いを感じました。

気軽に楽しんでいるというマラソンやボクシング、愛猫のこと、「韓国映画は社会に目を背けないところが好き」という趣味のお話も楽しく、会場からの質問も多く、参加者と一体となったぬくもりのある余韻の残る会となりました。なお、今回の角田光代氏の講演会を機に、33名の方が友の会に加入して下さいました。



活動報告
安曇野研修旅行
10月10日



2023年度事業計画にもなかった安曇野への旅が実現したのは、ひとえに2023年3月の総会・講演会講師、松本猛氏の「母、いわさきちひろの作品群がただ可愛い・優しいのみでなく、平和を願う深い思い、自身の生き方の反映であることが美術館で感じられるだろう」とのお説によるものだった。

共感した運営委員が幹事役に手をあげ、会報での呼びかけに41名が申し込み。ただ平均年齢70歳。添乗員を手配しなかったことを一瞬後悔。しかし心配は杞憂に。時間厳守の行動、車内でのクイズ・朗読・体操等バラエティーに富んだ研修、交流に皆が好奇心旺盛に参加。長旅の心地よい疲れのもと、予定時刻通り全員無事帰郷できた。

(静岡図書館友の会運営委員 太田 典子)

「再訪したい場所」 中村 尚子

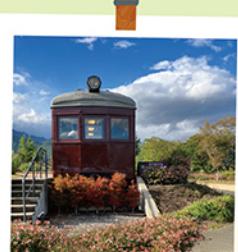
朝7時に静岡を出発し、まずは碌山美術館へ。《女》を代表とする荻原守衛氏の近代彫刻や他の芸術家の作品を鑑賞しました。大王わさび農場での昼食を経て、安曇野ちひろ美術館へ。美術館は、北アルプスの山々を背景に、広大な安曇野ちひろ公園の小高い丘に建っています。館内は、子どもの展示室や絵本の部屋もあり、子どもにも心地の良い空間です。今回は講師の松本猛氏から、黒柳徹子さんに

まつわるエピソードや、自然と融合する設計など、貴重なお話を伺いました。その後、ちひろ氏の作品やコレクションの展示、トットちゃんの電車の教室などを堪能しました。往復の車中でも、交流と研修の企画があり、担当の方々のお話で、終始楽しい時間でした。私と友人は、ちひろ氏の日記を朗読しました。ご準備下さった皆さんに感謝いたします。安曇野は何度も訪れたいたい場所です。

「手で観る」 梅原 慶香

視覚障害と共に生きている私ですが、光感はあるものの形や色彩はもう認識できません。しかし、視力が正常だった頃、ちひろの絵は見ていたので記憶しています。あの何とも言えない少女の表情は、幼い頃人見知りだった自分の内面を描写されているかのようです。そう言えば、息子が小2の頃、「ボク、最近やっと物心がついたんだよ。周りのいろんなことが何が何だかよくわからなかつたんだけど最近わかるようになったんだ」と言っておりました。私達はいつも物心がついたのでしょうか？

安曇野ちひろ美術館の周囲の空気、牛のにおい、床の木の感触、天井の高さ。絵は見えませんが、思い出とともに私の五感を満たしてくれました。碌山美術館では女の像を触察しました。脊柱がうねり、肩甲骨もねじれ浮き出ています。嗚咽が聞こえてきそうに項垂れ、悲嘆に暮れているのがわかります。2体しか触察を許されずとても残念でした。皆さんと一緒にこの現実を受け止め寄り添って下さいました。様々な人がいつ訪れても観賞できる美術館が標準であったなら、どんなに嬉しいことでしょう。



静岡市立中央図書館と静岡図書館友の会の共催で10月23日(日)に実施された「しづとしょフェスタ」。「家康公とあそぼう!」をテーマに、たたらなおき氏によるワークショップ、講演会をはじめ、おはなし会、デイジー図書視聴体験、図書館ツアーなどが開催されました。天候にも恵まれ、約200人の参加者がそれぞれのイベントを楽しみました。



図書館からこんにちは

しづおかし電子図書館が始まりました!

静岡市立中央図書館 サービス係長 照内 美穂

会報29号の増田運営委員の記事にもあったとおり、静岡市立図書館では令和6年3月1日から電子図書館を開設しました。貸出は1人3点までで、貸出期間は2週間です。予約は3点まで可能です。電子図書館をお使いいただける方は、静岡市に在住・通勤・通学していて、静岡市立図書館の利用者登録をしている方となります。

電子図書館以外にも、3月1日からは、利用者登録の電子申請もできるようになりました。図書館に来ていただかなくても、どこからでも電子申請システムに住所・氏名等を入力し本人確認書類の画像を添付することで、図書館の利用者登録をすることができます。

その他にも新しく開始したサービスがございますので、ぜひ一度、ホームページやX(旧Twitter)などで静岡市立

図書館の情報をチェックしてみてください。

各種サービスの電子化は、スマートフォンをはじめとするインターネット環境が普及した現代において、図書館が今後も市民の皆さんにとって身近にある施設・サービスであるために用意する選択肢のひとつです。今後も、誰もが暮らしや仕事、まちづくりに役立つ情報を入手できる図書館であるよう努めてまいります。

もちろん、今までどおり図書館への直接のご来館も心よりお待ちしております。今後とも、静岡市立図書館をよろしくお願ひいたします。



2/19

第24回 静岡県図書館交流会 会場:静岡県立中央図書館
県内図書館からの報告:あざれあ図書室・静岡市立中央図書館・牧之原市立図書館
「公立図書館と電子書籍」現状報告:静岡市立中央図書館・静岡県立中央図書館・磐田市立図書館

3/4

第15回 総会・記念講演会
講演会講師:松本猛氏 「いわさきちひろ 母として画家として ~平和への願い~」

3/15

静岡市長選候補者への公開質問状提出(HPなどに回答公開)

8/30

難波静岡市長訪問・友の会活動紹介

10/10

長野県 安曇野ちひろ美術館への研修旅行

10/23

「しづとしょフェスタ」 静岡市立中央図書館との共催

2回

会報の発行 第29号(4月)、第30号(9月)

1月～
12月

静岡図書館友の会運営会議 計13回

随時

ホームページの更新
ホームページ全面リニューアル作業実施

しづとも情報

01 送料の値上がりなどに伴い、今号より会報を4ページにスリム化しましたが、スマートフォン対応等ホームページの充実を諮る広報にシフトいたしました。より見やすく読みやすい会報を作つてまいります。どうぞ、ご了承ください。

02 2024年度も以下の活動を予定しています。 詳細が決まりましたら、ホームページ等でお知らせします。

- ✓ 第25回静岡県図書館交流会 講演テーマ:「図書館とともに歩む」(仮題)
会場:静岡県立中央図書館(予定)
- ✓ 学習会「静岡市公文書館の活動について」(仮題)
- ✓ 「しづとしょフェスタ」 (静岡市立中央図書館との共催)



©OZAKI Miyuki

しづともホームページがリニューアルしました!

イベントの情報などもアップしますので、ぜひチェックしてみてください。

<http://shizutomo.jp>



静岡図書館友の会会報 No.31 2024.4
静岡図書館友の会代表代行 山下多津美
Eメール: sizutomo2008@yahoo.co.jp
HP: <http://shizutomo.jp>
会員数:223人(2024年3月20日現在)

編集後記

コンパクトになった今号の会報、いかがでしょうか。実は、ホームページリニューアルに合わせ、ちょっとだけお揃いにした箇所があります。ホームページもぜひ訪れて、見つけてください。(Y)